

1. 単旋律聴音課題



①臨時記号…点線の丸で囲まれたのは上方に変位している音です。



左の例では点線の四角で囲まれた Es dur のドミナントの和音のうち、
○で囲まれた F に # が付き、上方に変化しています。

G.Faure : Quatuor pour piano et cordes n° 1

②転調…減七の和音です。主調の II 度調である c moll に転調していることがわかります。

③リズム…細かい 3 連符、付点や 3 2 分音符です。様々なリズムに対応できるようにしましょう。

2. 複旋律聴音課題

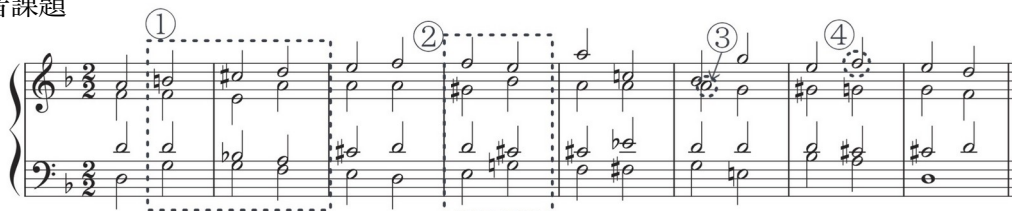


①転調…C がナチュラルになっているのでナポリの和音、低音の E が半音上がっているのでドッペルドミナントになっているのがわかります。

②ドミナント…複雑な臨時記号が付いていますが、この 7 小節目は全体がドミナントになっています。

③リズム…8 分の 6 拍子の中ですが、付点 16 分音符と 32 分音符の細かいリズムとなっています。

3. 和声聴音課題



①和声進行 1…ドリアの和音から減七の和音に進行しています。

②和声進行 2…ドッペルドミナントから減七の和音に進行しています。

③、④非和声音…③は倚音、④は逸音です。